農業人財活用セミナー開催要領

～視点を換え、行動を換える～

平成22年8月

岐阜県農業会議

1. 目的

わが国経済が低迷する中で目先の対応に追われ、いつしか硬直化した発想になりがちになる。厳しい時代を乗り越えるため県内の農業経営者がこれまでの常識を打破り、柔軟な発想で新たなチャレンジ精神を持って農業経営に取り組めるようこのセミナーを開催する。

2. 日 時 平成22年9月10日(金) 13時30分から16時30分

3. 場 所 美濃市松森「ホテルマリーバル石金」(東海北陸自動車道美濃インター隣) 電話 0575-33-0088

4. 参集者 農業法人経営者、農業経営者、農業委員、農業委員会職員、県農林事務所農業普及課職員等 約150名

5. 内容

講演「脱常識思考の視点とは」 13:40～15:00

講師：宇都宮大学農学部農業経済学科 教授 斎藤 潔氏

農業経営を巡る情勢が変わりつつある中で農業経営者に求められる人材像とは何か。とかく思考が硬直しがちな中で状況変化に的確に対応するために経営の現代病に見られる7つの兆候に基づき「脱常識思考の視点」「新時代の経営に求められること」を中心に学ぶ。

講義「人材育成の必要性について」 15:10～16:00

社会保険労務士 矢島 友幸 氏

企業はヒトなりー優秀な人材は農業経営者が時間をかけてじっくりと育てるものであり、育つ、育たないは経営者の腕にかかっている。

事例発表「意欲ある農業後継者育成のために」

(有)健康やさい村代表取締役 北村 安幸氏

16:00～16:30

産地の農業を守り意欲ある農業後継者を育成するため、管内農業者有志で協業経営組織(のち法人化)を立ち上げ、雇用の確保と人材養成に努めている。